

一般社団法人地理情報システム学会 第5回社員総会 議事録

平成23年5月21日午後2時30分、東京都文京区本郷7-3-1の東京大学工学部14号館144号室において、定時社員総会を開催した。

定刻に、定款第37条の定めにより吉川眞会長が議長席につき、開会を宣した。次に大澤理事から次のとおり定足数に達する社員の出席があり、本総会は適法に成立した旨が告げられた。

社員総数（議決権総数）	50名（50個）
出席社員数（議決権数）	23名（23個）
代理出席社員数（議決権数）	0名（0個）
議決権行使署名提出数	12個

第1号議案 2010年度事業報告について

大澤理事から、資料に基づき2010年度事業報告がなされた。議長はこの報告に対する承認を求めたところ、異議はなく2010年度事業報告が承認された。

第2号議案 2010年度決算と会計監査について

浅見理事から、資料に基づき2010年度決算報告がなされた。引き続き大佛監事から会計監査報告がなされた。議長はこれらの報告に対する承認を求めたところ、異議はなく2010年度決算報告が承認された。

第3号議案 会員規約の改定について

浅見理事から、資料に基づき会費改定を骨子とする会員規約の改定について諮られた。会員規約の主な変更点は、平成24年度会費から正会員会費を現行7000円から11000円に、学生会員会費を現行3000円から6000円にそれぞれ値上げする、但し、銀行引き落としの場合にはそれぞれ1000円を値下げするものである。この提案に併せて、会費の値上げを行なわざるを得ない、以下の事情について説明がなされた。

- 賛助会員の数が2004年以降単調に減少し、現在2004年の3分の2に減少していること。
- 当学会は関連他学会に比して会費が低く抑えられてきたこと。

- ー 過去、支出の減少に努めてきたが、これ以上の引き締めは学会活動に支障を及ぼしかねないこと。
- ー 本総会では代議員の意見をお聞きし、秋の研究発表大会時に臨時の総会を開催し、そこで再度審議の後結論を得たいと考えていること。

議長が代議員に対して、この提案に対する意見を求めたところ、安易な値上げを避け、多面的な努力が必要であるとの意見が多くだされた。

以下に代議員の意見を示す。

- ー 賛助会員の入会金を値下げするなどして、賛助会員の拡大を図るべき。
- ー きめ細かな会員拡大の方策を検討すべき。
- ー 自治体や会社に対して、当学会の活動が見える形になるよう検討すべき。
- ー google など影響力の大きな会社に学会への参加を要請したい。
- ー 賛助会員の入会金を値下げ、または免除する期間限定キャンペーンの実施。
- ー 学会運営のオーバーヘッドを減少させる見直し努力を行うべき。
- ー 学会誌等の電子化（Web化）の努力を更に進めるべき。
- ー 自治体の情報などを得たい会社や個人に対して、適切な情報提供を行える仕組み・組織を構築すべき。
- ー NPO との連携をしたい人も多く、その情報を会員に提供すべき。
- ー 論文誌を電子化した場合、書店で売ることができないデメリットも生じる。
- ー 資格認定制度は、当学会の特徴である。
- ー CSIS(東京大学空間情報科学研究センター)の活動のように、社会との関わりを重視した活動をすべき。
- ー 新しいものを作り出し、世に問うような活動を地方支部が行い、自ら資金を集める工夫が必要。
- ー 賛助会員が支部に対して資金を出せる仕組みの構築。
- ー 自治体情報や自治体クラウドの情報を得たい会員が多く、それらに応える活動が重要である。
- ー 自治体の関心として、住民基本台帳と地図とのマッチングの方法などの情報を得たがっている。それらに応える社会的ミッションを学会が果たすべき。
- ー SIG(分科会)が情報収集努力を怠っているように見える。学会が行う活動がマニアックに陥る場合もある。
- ー 震災対応費支出に対しては、執行の監視が必要である。
- ー 会費値上げ議論では、方策のフィードバックの期間が必要である。また議論の回数を増やすことが必要である。

議長は、以上の意見を踏まえ、次の提案を諮り、了承された。

- － 今回は、理事会で会費値上げの検討を行っていることを了承頂いた。本議案は継続審議とする。
- － 本年度秋に会費値上げに対する臨時の社員総会を開催する。
- － そこでは、会費値上げを含む財務健全化に関する議案を提出する。

第4号議案 秋の研究発表大会時に臨時大会を開催する件について

第3号議案に関連して、議長は2011年度秋に鹿児島で開催される研究発表大会に併せて、会費改定を議題とする臨時の社員総会を招集することを提案し、了承された。

報告事項1 2011年度事業計画及び予算について

大澤理事から、資料に基づき2011年度事業計画の説明がなされた。引き続き、浅見理事から2011年度予算について説明された。

以上をもって、本日予定された議事が終了し、午後4時45分議長は閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、理事大澤裕が本議事録を作成し、議長及び出席理事を代表して理事浅見泰司及び理事大澤裕が記名押印する。

平成23年5月21日

一般社団法人地理情報システム学会

議長 吉川 眞

理事 浅見 泰司

理事 大澤 裕